

## 編集後記

プラズマ・核融合学会誌の編集委員となって早くも1年半が過ぎました。当初は自分に務まるのか不安もありましたが、企画記事の審議や最終校正などの仕事を通じ、少しはお役に立てているのかなと感じています。

編集委員の仕事を通じ、学会誌はもちろん学会について考える機会をいただけたのはとても貴重なことだと感じています。考えてみると、プラズマ・核融合学会はそれほど大規模な学会ではない一方で、プラズマという共通項を通じて実に様々な分野の専門家が集結しています。月に一度企画記事の審議を行う発行小委員会は各分野担当の委員が集まりまさに学会の縮図ともいえますが、核融合工学分野の自分からすると、例えばプラズマ応用の分野の提案にはつい立場を忘れて純粋な質問をしてしまうほどです。この他にはない学会の特徴を生かして何かできないかと頭を巡らせてはいるのですが、いかんせんなかなか妙案が思いつきません…。

それから——これは学会や学会誌編集委員会に限りませんが——こういった組織や体系を創り上げ、洗練させてこられた先人の慧眼と尽力には改めて敬意を表さずにはられません。しかし、昨今の国内外の激動する情勢を見ても、また多様化する人々の価値観を考えても、先人の成果に安住するだけでは限界があるのも事実かと思えます。学会誌もより魅力を高めるためにどうすれば良いかという議論が続けていますが、若手の一員として、研究も含め10年、20年後を見据えた提案と行動を責任を持って進めなければと改めて気を引き締めています。

何だかえらく堅苦しいことを書いてしまいましたが、個人的には人生仕事も趣味も目一杯楽しんでこそだと思っています。テレビなどでは最近明るい話題が少ないように言われますが、その時代にあった楽しみ方があるのではないのでしょうか。先を見据えるとは書きましたが、何が起きるかわからない時代、今を存分に楽しむのもありなのでは、と思ったりもしています。(後藤拓也)

### プラズマ・核融合学会役員

会 長	小川 雄一	副 会 長	斧 高一	二宮 博正	常務理事	西村 新 (総務委員長)
理 事	疇地 宏 (企画委員長)		石原 修		伊藤 早苗	
	上杉 喜彦		甲斐 俊也		小森 彰夫	
	坂本 慶司 (広報委員長)		笹尾眞實子 (プログラム委員長)		清水 克祐 (財務委員長)	
	永津 雅章		林 康明 (出版委員長)		堀池 寛 (広告委員長)	
	山崎 耕造 (編集委員長)		米田 仁紀			
監 事	飯尾 俊二		中澤 一郎			

### プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター：山崎耕造(名大)

エディター：安藤晃(東北大)、坂本瑞樹(筑波大)、中村祐司(京大)、村上匡且(阪大)、室賀健夫(核融合研)、佐々木浩一(北大)

編集委員：秋山毅志(核融合研)、伊藤剛仁(阪大)、今井 誠(京大)、大原 渡(山口大)、岡本 敦(東北大)、片山一成(九大)、菊池崇志(長岡技科大)、熊谷 晃(株ジェイ・イー・ティー)、古賀麻由子(阪大)、後藤拓也(核融合研)、小林進二(京大)、近藤正聡(東海大)、佐竹真介(核融合研)、佐藤正泰(原子力機構)、三瓶明希夫(京都工繊大)、柴垣寛治(鈴鹿高専)、杉山貴彦(名大)、曾我之泰(金沢大)、田代真一(阪大)、田中将裕(核融合研)、中村龍史(原子力機構)、廣瀬貴規(原子力機構)、福山隆雄(愛媛大)、藤澤彰英(九大)、村中崇信(宇宙航空研究開発機構)、山家清之(新潟大)、吉沼幹朗(核融合研)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

### プラズマ・核融合学会誌第87巻第12号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市中種区内山3丁目1-1 4階

社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: <http://www.jspf.or.jp/> 定価1,365円(本体1,300円)

印刷 株式会社荒川印刷

2011年(平成23年)12月25日

本誌に掲載された寄稿等の著作権は(社)プラズマ・核融合学会が所有しています。

編集委員会開催日について 当学会誌の編集委員会は原則として、毎月第1火曜日に開かれています。但し、都合により変更になる場合があります。